

2019年3月期 第2四半期 決算説明会資料



2018年11月19日

目次

- 2019年3月期 第2四半期決算概況
- 2019年3月期 通期業績見通し
- 中期経営計画「Growing Together 2020」の進捗

2019年3月期 第2四半期決算概況

連結損益計算書

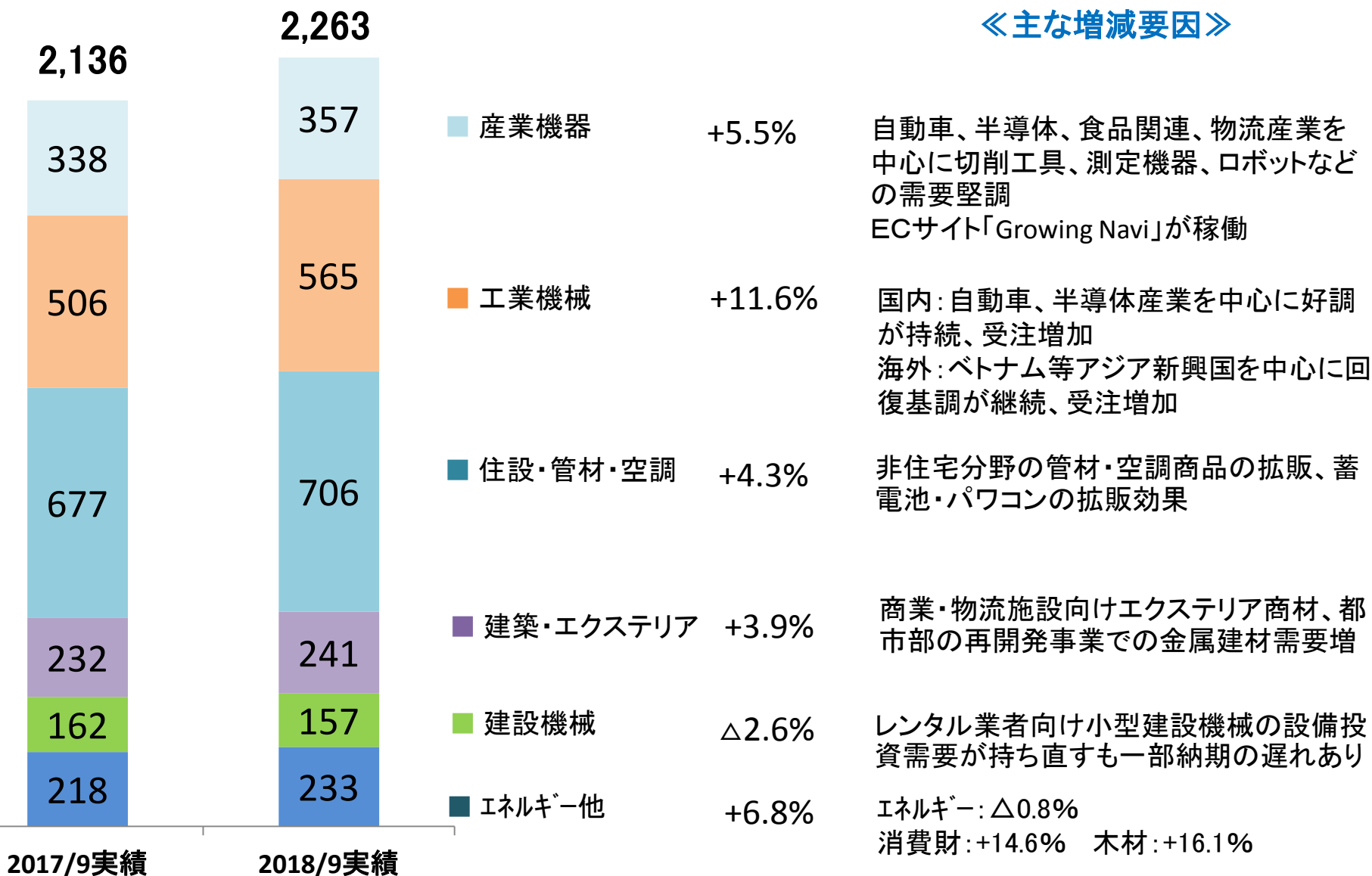
単位: 億円

	2017/9	2018/9	増減額	増減率	通期見通し
売上高	2,136	2,263	+126	+5.9%	4,800
売上総利益	203	221	+17	+8.8%	481
[利益率]	9.54%	9.80%	+0.26 ポイント	-	10.02%
販売管理費	158	169	+11	+7.0%	353
営業利益	45	52	+6	+15.1%	127
経常利益	49	57	+7	+15.1%	135
親会社株主に帰属する四半期純利益	34	37	+2	+8.0%	91

セグメント別売上高(前年同期比)

単位: 億円

《主な増減要因》



連結貸借対照表

単位: 億円

	18/3	18/9	増減額	
流 動 資 産	1,929	1,865	△64	売上債権△85 ※後半期の売上が大きいいため
固 定 資 産	421	409	△11	
資産合計	2,350	2,274	△75	

流 動 負 債	1,566	1,474	△92	仕入債務△103 ※後半期の売上が大きいいため
固 定 負 債	61	62	+0	
純 資 産	721	738	+16	利益剰余金+24
負債純資産合計	2,350	2,274	△75	

自己資本比率	30.5%	32.2%
--------	-------	--------------

連結キャッシュフローの状況

単位: 億円

	17/9 実績	18/9 実績
営業活動による キャッシュ・フロー	14	2
投資活動による キャッシュ・フロー	△7	△3
財務活動による キャッシュ・フロー	△12	△17
現金及び現金同等物の増減額	△5	△19
現金及び現金同等物の期末残高	327	344

2019年3月期 通期業績見通し

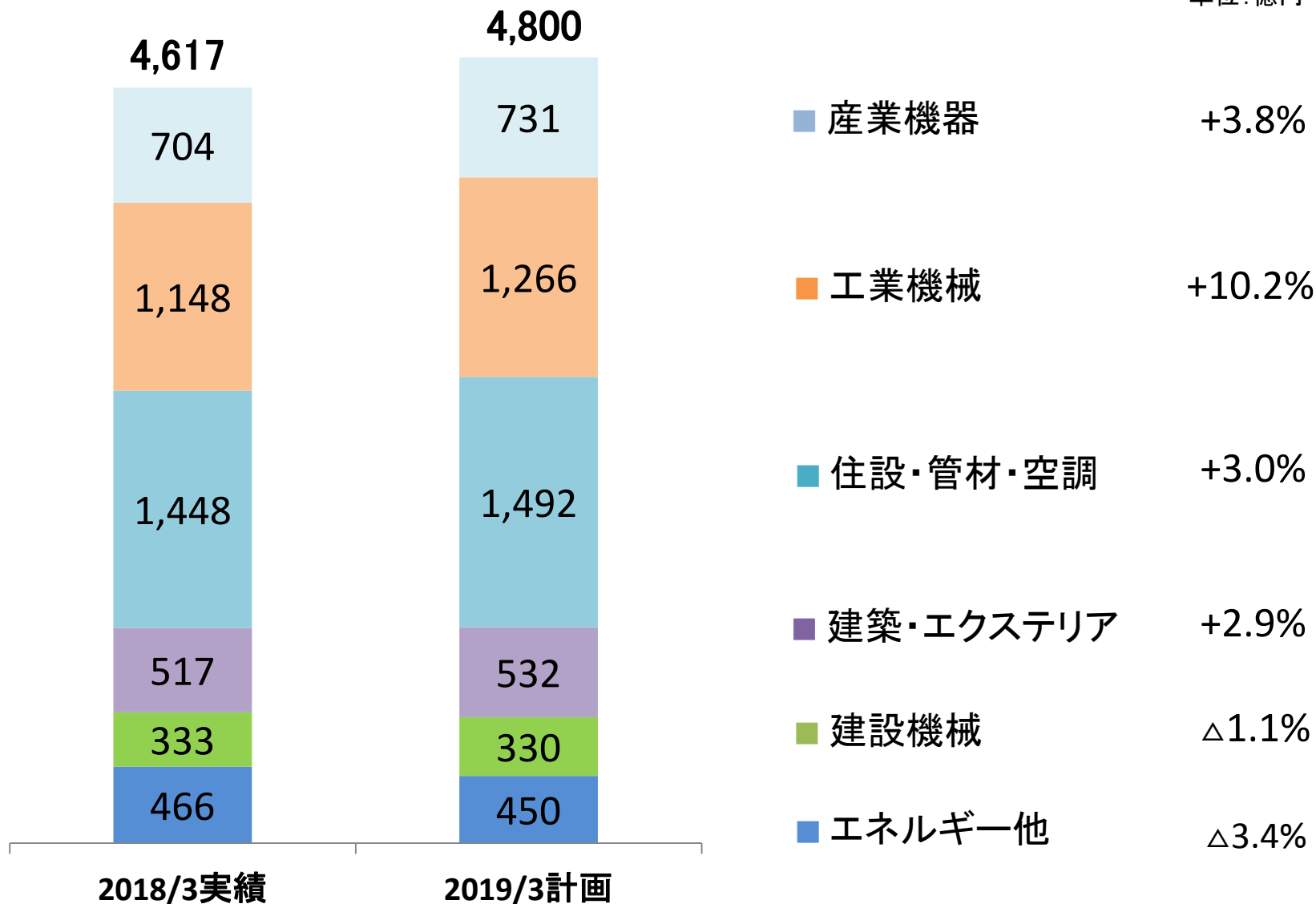
2019年3月期 通期業績見通し

単位: 億円

	2018/3 実績	2019/3 計画	増減額	増減率
売上高	4,617	4,800	+183	+4.0%
売上総利益	438	481	+42	+9.8%
[利益率]	9.50%	10.02%	+0.52 ポイント	-
販売管理費	324	353	+28	+8.9%
営業利益	114	127	+13	+11.8%
経常利益	121	135	+14	+11.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	82	91	+9	+11.1%

セグメント別売上高計画(前年実績比)

単位: 億円

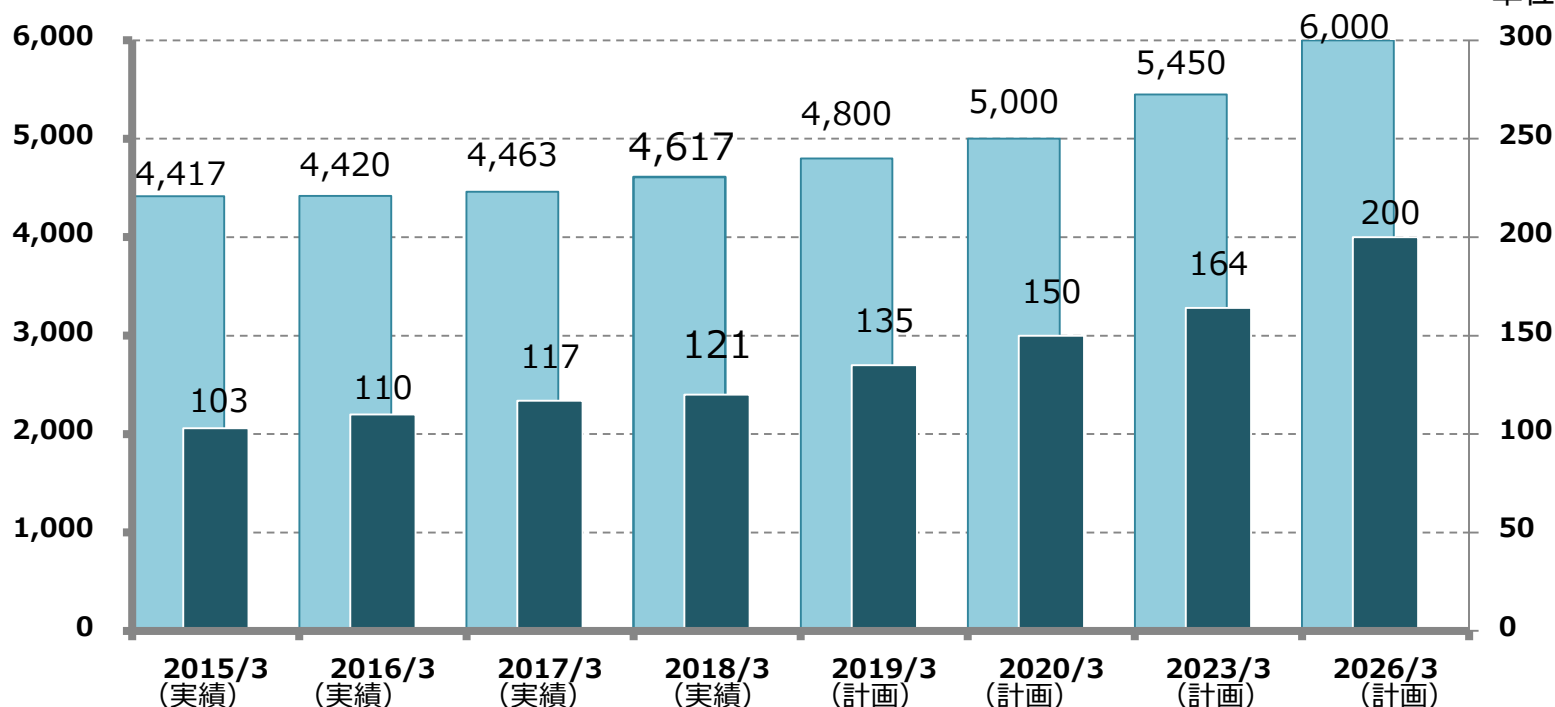


中期経営計画 「Growing Together 2020」の進捗

中期経営計画「Growing Together2020」

■ 売上高
■ 経常利益

単位: 億円



Growing Together 2020

1st

2nd

3rd

ユアサビジョン360

コア事業の強化

エンジニアリング機能強化
ロジスティクス機能強化
情報発信機能強化(E Cサイト)

成長事業再強化

①海外②ロボ(AI) & IoT
③環境・エネルギーソリューション
④新流通⑤デジタルインフラ&セキュリティ

経営基盤の強化

人材育成・働き方改革
情報インフラの整備
タテとヨコ組織の連携強化

コア事業の強化

それぞれの業界No. 1を目指す

1. エンジニアリング機能の強化

エンジニアリング(ロボットエンジニアリング、施工(工事)、メンテナンス)機能

2. 組織再編による営業力強化

建材本部に「営業推進室」を新設

商品開発機能を強化(P B商品開発/設計折込/メーカー戦略/ E Cサイトの浸透と活用)

物流関連機器の販売拡大

物流業界に特化した「物流トータルソリューション部」による独自施策の実行

スマートエネルギー部の全国展開

太陽光や周辺機器の販売に注力するため、関西地区と九州地区に営業担当を配置

3. M & Aの活用

コア事業の機能強化、シェア拡大、成長事業・新事業のスピードアップのためのM & Aをリスクとリターンを慎重に吟味の上、積極的に検討

4. 情報発信・ロジスティクス機能の強化

E Cサイト「Growing Navi」稼働。商品情報発信力の強化
サービスの向上へ向け I Tを活用したロジスティクス機能の
全国展開



成長事業①海外

工業分野

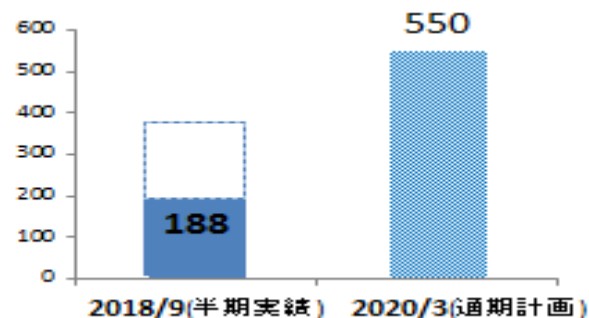
- 中国 : 自動化ニーズに対する販売強化
工場環境に関する商品拡販
- ベトナム : ポスト中国の生産拠点として需要をとらえ業績伸長
- インド : 排ガス規制による設備投需要増
- アメリカ : ニューイングランド支店開設(米国4拠点目)
A G V (無人搬送車)販売開始

住環境分野

タイ現地法人のエンジニアリング機能を活かし、タイ、ベトナムを中心に東南アジア各国の製造現場へ省エネ設備機器を納入



海外事業 売上高進捗 (億円)



受注状況 (海外工作機械)	受注実績	9月末 受注残高
2017年4-9月	100億円	70億円
2018年4-9月	151億円	139億円

建設分野

- ・マレーシアの現地法人を拠点に、ミャンマー、フィリピン、ベトナムに建設機械(高所作業車・油圧ショベル)を販売
- ・オークションサイ(YUMAC)で中古建設機械を海外へ販売



現地資本企業への販売拡大へ

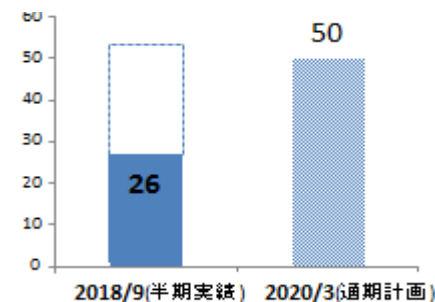
- 現地人材の採用拡大
- 海外派遣人材選抜制度の実施
- 海外留学制度の充実
- 現地資本企業向け新与信管理ルール運用 等

成長事業

②ロボ（A I）& I o T

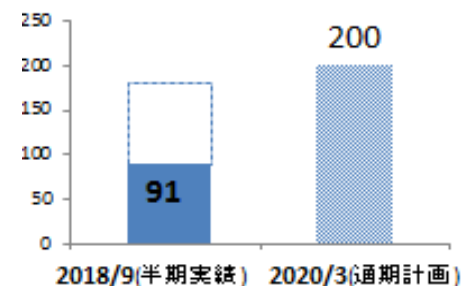
- ・ものづくり現場の省人化・自動化ニーズに応えるロボット導入提案
→工作機械、周辺機器を含め工場全体を「コーディネート」
- ・各分野での I o T 機器の拡販
→建設機械の360°カメラや安全ヘルメット・ボイラー遠隔監視システム等

売上高進捗（億円）



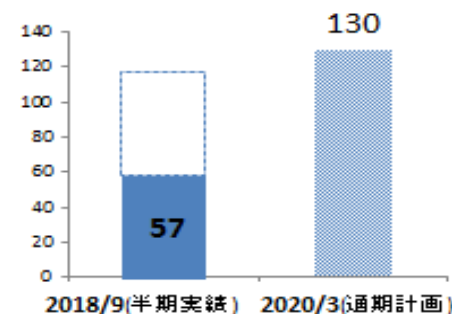
③環境・エネルギーソリューション

- ・再生可能エネルギー自家消費モデル(創り、蓄え、消費する) への対応
→太陽光パネル、パワコン、蓄電池、エネファーム等「ワンストップ」提案
- ・E S Gの観点からお取引先様へ環境ソリューションをご提案



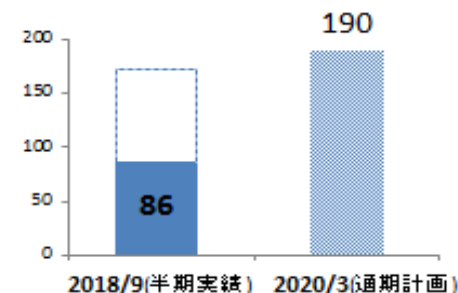
④新流通

- ・E Cサイト「Growing Navi」が稼働開始。商品情報発信力を強化
- ・部門横断の商品群掲載により、ユアサ商事グループの総合力をPR
- ・サイト内バナー・見積機能・リコメンド機能など機能充実・進化へ



⑤レジリエンス&セキュリティ

- ・防災関連P B商品をメーカーと共同開発
- ・レジリエンスリーダーによる新商材の発掘・展開
- ・食品工場での異物検知機器、住宅・マンション等セキュリティ商品の拡販



新分野・新事業・次なる成長事業に向けて

コア事業で培ってきた商品を新しいマーケットへ

農業分野

- J A 関連、各種販売店、大規模農業法人等、販売チャネルの開拓
- 「農業ワールド」連続出展
- 2020年3月期年間売上目標：20億円

介護・医療分野

- 介護・医療施設への各種設備納入
- ユアサグループが扱う介護関連商品の P R ・商品ラインアップの充実(仕入先開拓)
- 2020年3月期年間売上目標：30億円

新事業提案制度

次のステージでの成長事業へ

仕入先・販売先・ユーザーをつなぎコーディネート

- 無軌道自動搬送車＋多関節ロボットの提案
- 「ロボデックス展」出展(2019年1月16～18日)
- 街路灯メーカー＋多言語対応QRコード(インバウンド、防災対応)
- 農業ロボット開発コンソーシアム参画(オープンイノベーション)



画像提供 日本総研

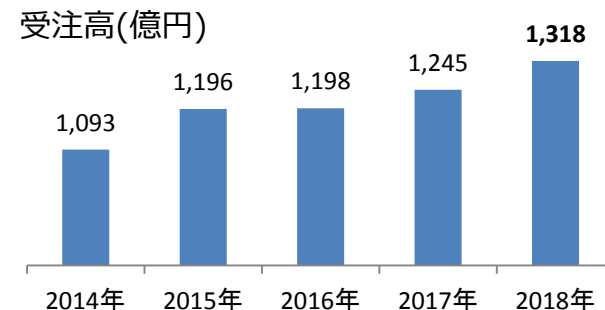
新しい領域への
チャレンジ

新商品・新技術
開発

グランドフェア2018

全国5会場にて62,000名様がご来場
受注高1,318億円で目標達成！

2018年7月から9月までの期間に、関東、東北、九州、関西、中部の5会場において実施。
今回のグランドフェアのテーマは「Growing Together
～ともに新しい未来へ～」とし、産業とくらしに関する最新鋭の製品・システムをご紹介いたしました。



2018年テーマゾーン

当社の「コーディネート力」を発揮し
最先端の技術を結集して課題解決をご提案！



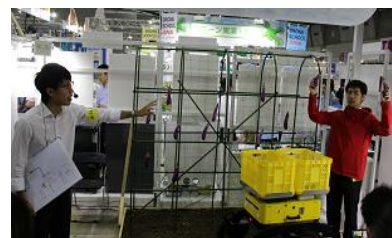
「食品工場」「ものづくり」「農業関係」「介護・医療施設」「パブリック&インフラストラクション」「住宅関係」「ソリューション」の7つの現場を再現し、最先端の技術を結集して、産業とくらしが直面するさまざまな課題について提案を行いました。



E Vを活用した自家消費
モデルの提案



建設現場の安全確保
(建設機械と作業員の衝突防止)



次世代農業ロボット
の実演展示



ユニバーサルデザインゲート
(バイク等の侵入防止 安全な公園)

経営基盤の強化

持続的成長につなげる取組み

人材育成

多様な人材(ダイバーシティ)に向けて

- ◆次期経営層の人材育成プログラム
- ◆女性活躍推進プロジェクト
- ◆一般職から総合職への登用
- ◆語学能力底上げ（昇級試験改定及び教育サポート）
- ◆海外駐在員選抜制度
- ◆海外留学制度の充実
- ◆留学生採用促進のため職種「海外総合職R」新設
- ◆「健康経営」の取組み(ホワイト500目標)

企業風土改革

組織の壁をなくす・地域戦略強化

- ◆全部長による組織風土改革合宿
- ◆拠点長・本部長・関係会社社長合宿
- ◆国内外で社長と社員の懇談会を実施

ITインフラの強化

生産性向上・働き方改革

- ◆ITを活用した「働き方改革」の実行（モバイルPC、電子稟議、ペーパーレス会議、グループウェア刷新）
- ◆営業支援ツール(業務効率化・生産性向上)
- ◆ECサイト「Growing Navi」の拡大浸透
- ◆倉庫管理システム(WMS)の刷新

ガバナンスの強化

成長のための基盤強化

- ◆グループ会社の内部統制強化を推進
- ◆CGコード改訂へ対応
- ◆「ハラスメントハンドブック」の作成

格付の取得

(株)格付投資情報センターによる発行体格付「A-」を新規取得(2018/10)

社会貢献／ESG／SDG s の取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



社会貢献／ESG／SDG s の取り組み

事業を通じた社会課題の解決

トピックス① 温室効果ガス削減

JCM制度※を活用した省エネ支援事業の取り組みを強化

※途上国に優れた省エネ設備やシステムを導入により、CO₂を削減。その分を日本のCO₂削減目標達成に活用する制度。環境省が設備導入に対し補助事業を行っている。

トピックス② BCP対策

- ・取引先企業の備蓄品の更新
- ・ソフト・ハード両面でサポート



仕入先様全社員計2,850名分の備蓄品を納入した様子
(※写真は一部)

トピックス③ インフラの強靱化

危険なブロック塀への対策

建築基準法を満たしていないもの、老朽化で品質が低下しているもの等に対し、アルミ構造によるシステム塀や目隠しフェンス等への改修提案



改修前



改修後

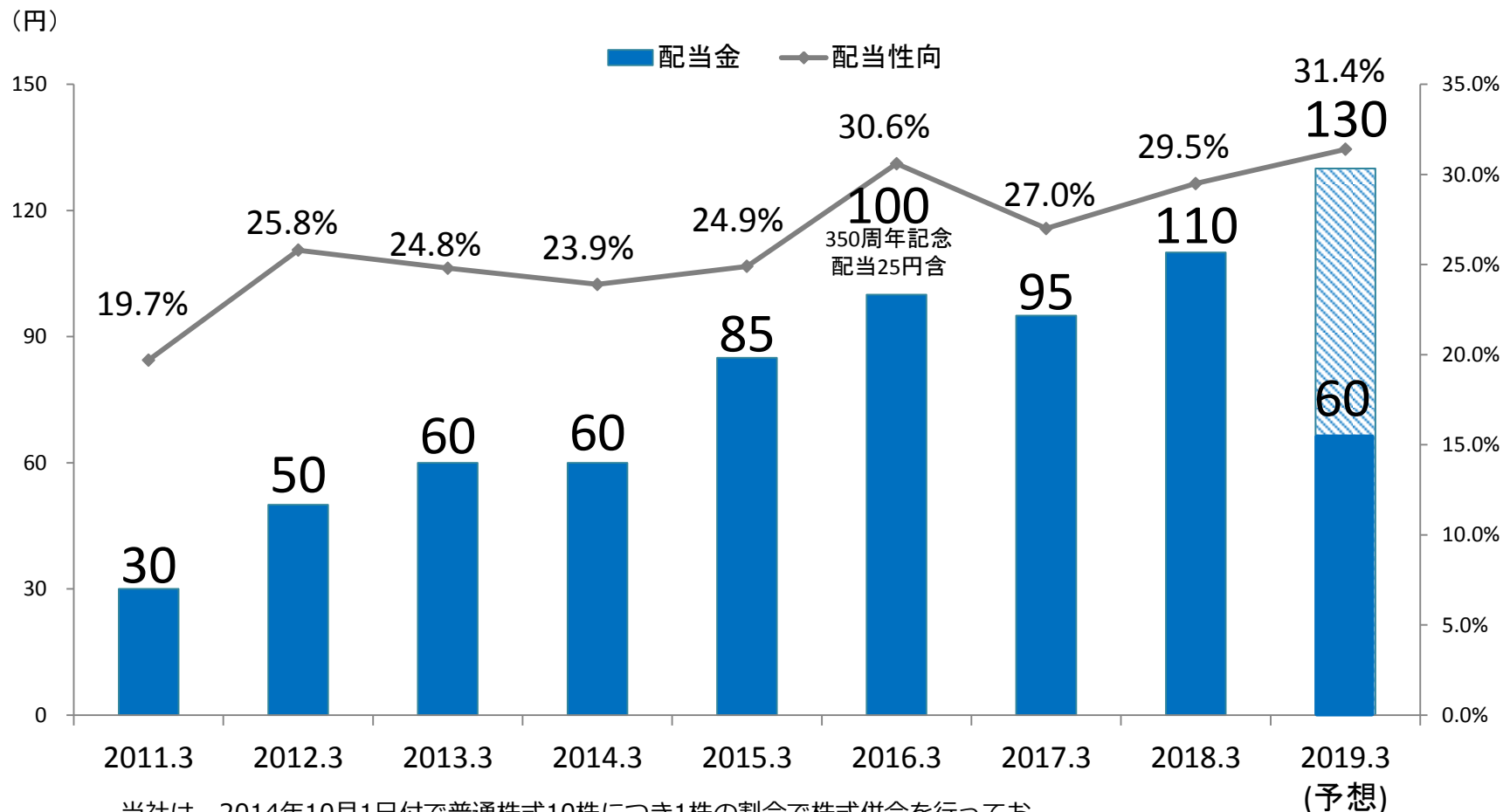
トピックス④ 地域の防災

「倉庫＋太陽光パネル＋蓄電池」を
宮崎県日向市 南海トラフ巨大地震
に備えた津波避難山へ提案・納入



配当状況・株主還元方針

- 株主還元率33%以上を目標（2020年3月期）とします。
- 当期純利益の1/3を成長のための投資枠とします。
（新事業、M & Aの活用、人材育成、I T & ロジスティクスなどへの投資）
- 1/3は自己資本の充実と将来の事業環境の変化に迅速・柔軟に対応するための投資原資とします。
- R O E 目標12.2%（2020年3月期）



当社は、2014年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。上記のグラフは株式併合後の数字にて算出し表示しております。



設立100年の感謝、ともに未来へ。

Growing Together
ともに挑む。



ユアサ商事株式会社

本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在における入手可能な情報、一定の前提や予期に基づくものです。よって、実際の業績、結果は、経済動向、市場価格の状況、諸制度の変更など様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となることがありますが、当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等について、改訂する義務を負うものではありません。